

羽生市 自治会連合会だより

第7号

第7号 平成29年2月15日発行
 発行責任者 羽生市自治会連合会
 会長 入江 建夫
 総世帯数 22,235世帯
 自治会加入世帯数 16,751世帯
 加入率 75.3%
 (平成28年4月1日現在)



平成28年11月15日(火)
 視察研修 (首都圏外郭放水路)



自治連の今とこれから



羽生市自治会連合会
 会長 入江 建夫

皆様方におかれましては、ご健勝で夢多き新年を迎えられたことお慶び申し上げます。

最近の自治会運営や活動は、世情や人々の価値観の変化などと相まって難しいものがあります。しかしながら、自治会は地域に最も密着した組織であると思っています。それをより充実し、頼りがいのあるコミュニティにするため、様々な問題・課題を解決していかなければなりません。

その為に、自治会連合会の内部に4つの委員会を設けると共に、近年では自治会長のスキルアップを図るため、地域社会に詳しい大学教授の講演会や先進的な自治会(立川市)役員を招いた研修会を実施しました。

また、防災面では、施設での体験学修や視察なども行ってまいりました。

当連合会は、今年で5年目に入ります。これからも自配り気配りを忘れず、より信頼と実績が得られるよう鋭意努力してまいります。



住み続けたいまちづくりを目指して



羽生市長
河田晃明

明けましておめでとございます。
羽生市自治会連合会の皆様には、市政全般にわたるご支援ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

昨年は、熊本地震や史上最多のメダルを獲得したりオ五輪での日本選手団の大活躍、イギリスのEUからの離脱決定など大きな出来事があった一年でございました。

そのような中、特に災害時において、住民の助け合いや支え合いが重要な役割を果たす事例が多く見られました。

そして、コミュニティ機能に加え、地域再生の基軸としても自治会の積極的な活動が期待されております。

今後とも、地域の活性化、防犯・防災、そして見守り活動をはじめ、様々な取り組みを自治会の皆様と協働で推進して参りたいと存じますので、今後とも皆様のご尽力をお願い申し上げます。

結びに、羽生市自治会連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

まち・ひと・しごと創生をめざって



羽生市議会議長
松本敏夫

明けましておめでとございます。
皆様におかれましては、お健やかに、新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、自治会連合会の皆様には、日頃より地域と行政との連携の要として、特段のご尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

近年の社会状況の変化に伴い、日々の自治会活動において、少子高齢化や防災・防犯などの様々な問題・課題に対し、ご苦勞をされていることと存じます。

市議会といたしましても、引き続き市民の皆様が安心できる暮らしの確保や、結婚・出産・子育てのための切れ目のない支援、雇用の質を確保した仕事の創生などに全力で取り組む所存でございます。

結びに、羽生市自治会連合会の限りなくご発展を心からご祈念を申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

「自主防災組織リーダー養成訓練」を行いました

平成29年1月12日(木)午前中、市民プラザにおいて市内の全自治会長を対象とした「自主防災組織リーダー養成訓練」が行われ、68名が参加しました。

当日は、訓練に先立ち、喜右工門地区自主防災会の秋山英昭会長による自主防災組織事例発表、次に羽生市まちづくり政策課の平川雅章氏による熊本地震で被災建築物応急危険度判定を行った体験発表などもあり、最後に地区別に分かれてR・D・I・G訓練(水害対応図上訓練)が行われました。

羽生市ではこれまで大きな災害が発生したことがありませんが、日本国内では、ここ数年、東日本大震災、熊本地震などの地震、そして堤防決壊による洪水被害なども多く発生しています。われわれ自治会長も、この日ばかり

は本場に危機が迫っているという気持ちで参加し、危機対応のノウハウを学びました。



SJC

お役に立ちます！
地元の元気な高齢者

公益社団法人
羽生市シルバー人材センター

羽生市南 5-19-5 ☎048-563-3680
<http://webc.sjc.ne.jp/hanyuu/>

中央プリント株式会社
CHUO PRINT

〒345-0036 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸 3-1-5
TEL 0480 (32) 0045 (代) / FAX 0480 (34) 3325 / E-mail chuo.pri@chuo-pri.com

ポスター、カタログ、パンフレット、チラシ(印刷から新聞折込まで)、会社案内、学校案内、各市町広報紙、記念誌、各種冊子、目録出版、カレンダー、アルバム、パンフレット、各種ポスター、ポケットサイズブック、名刺(1色刷りからカラーまで)、お月手、年賀状、封筒(規製・別製・厚紙)、封入封緘、段ボール、郵便防虫用紙、各種シール、各種旗状、葉刺、ゴム印、各種伝票、コンピュータ用伝票帳用紙

■ ホームページ ■ <http://www.chuo-pri.com>



各地区の自主防災訓練の取り組み



村君支部



岩瀬支部



羽生支部



三田ヶ谷支部



川俣支部



新郷支部



手子林支部



井泉支部



須影支部



く、河川事務所の役割、治水事業の知識なども深めることができました。

今回の研修では1秒間で25mプール1杯分の水を排水するという施設の巨大さや仕組みに圧倒されただけでなく、

この地下施設は、河川の氾濫や豪雨による堤防決壊等の水害から住民を守る目的で、平成18年6月に完成。台風・大雨などによる中川・倉松川・古利根川など周辺河川の増水時に、流量・容量を超えた水を一時的に貯留し、後から江戸川に排水する巨大な洪水調整池の役割を担っています。

11月15日(火) 市内全74地区の自治会長による視察研修会を開催しました。視察先は、埼玉県東部に建設された世界最大級の地下河川「首都圏外郭放水路」。景観は、まるでギリシャのパルテノン神殿です。

自治会連合会の視察研修会を開催しました

昭和32年創業スクール衣料の老舗
体操着・学生服・イベントグッズのことならー

阿部被服株式会社
OLEES®
〒348-0022 埼玉県羽生市下手子林1092
TEL (048) 565-3161

◇パーティー料理<和食・洋食・中華>
◇冠婚葬祭<節句・七五三・入園・入学etc>
総合出張料理 一期一会にまごころ込めて…

株式会社DCF
〒348-0053
埼玉県羽生市南6-17-6
TEL.048-563-3344
FAX.048-563-5591

大天白神社と七五三
大和町自治会長 高柳 好雄

大天白神社の創建は古く、室町時代後期弘治3年に羽生城主木戸伊豆守忠朝の夫人が安産祈願のために勧請したものと伝えられ、以来安産、子育ての神様として近在の親交を集め、現在に至っています。近年、当神社では、春秋の例大祭に合わせ大天白公園の「ふじまつり」を開催、地元有志による余興、そして歌謡ショーなどの催し物があり、毎年多くの人で賑わいます。また、初詣では行列が出来るほどの参列者があります。

11月は晴れ着姿の愛らしい子どもを連れ、「七五三」参りの家族が神殿前に並べられた菊の花をバックに記念撮影をしていました。これからも大天白神社を町内のシンボルとして大事に守って参ります。



みんなで花植え
新郷十三区自治会長 新井 鼎

県道佐野行田線の松並木の歩道が平成22年に整備され、歩道整備に伴い花壇ができ、行田県土整備事務所依頼を受け自治会で花壇に花を植えています。5月の緑の日の前後には、コリウス、ペチュニア、マリーゴールド、ニチソウを、11月下旬にはストック、ハボタン、デージー、パンジーなどを植えています。花を植える時は楽しんでに植えてくれますが、植えた後の草取りが大変です。花に負けない雑草が伸びてきますが、雑草をとると花苗はすくすくと成長してきれいな花を咲かせてくれます。散歩する人や車を運転する人を和ませてくれます。

和気あいあいと花苗を植えたり、雑草を取ることが自治会の皆様の情報交換やふれあいの場となっています。これからも末長く続けていきたいです。



須影地区の活動
須影一区自治会長 蛭間 春男

須影そば打ち交流会（会長・間仲立美）主催の第3回そば打ち&食事会が12月4日（日）に須影集会所で行われました。

手打ちそばを打ってみたい、自分で打つと楽しいだろう、自分で打って食べてみたい、だれどやり方がわからない、そんな声から立ち上がった会です。そば打ちの先生はいませんが、今回は若い方も参加して皆で打てば怖くないと、参加者全員が和気あいあいと粉まみれになって大奮闘。何せ素人、細かったり太かったり、作り手の個性が不思議なくらい反映された打ち立ての蕎麦を食べ、アレコレ批評しながら楽しい時間を過ごしました。





社会福祉法人 宏和会

あしたの、あなたが
もって笑顔であるように。



ライゼ清輝苑



シティ・オブ・ホープ



清輝苑



加須清輝苑

物流・運送のことなら

有限会社 善三商運

〒348-0055 羽生市羽生871番地

☎ 048-561-6107



小松地区しめ縄作り
小松自治会長 小野 忠義

小松地区には羽生総鎮守、小松神社があります。今を遡り景行天皇の代(55年)、日本武尊が東方遠征の途中、当地に小さな祠(お宮)を建立しました。天慶3年(940年)、関東で起きた平将門の謀反を平貞盛、藤原秀郷が討伐を祈願。将門征伐後、神恩報寶として社殿を創建します。

治承3年(1179年)小松内府平重盛が没した後、本殿脇に「小松大明神」が建立され、「大銀杏」がご神木として現在も残っており、このことから、平家との繋がりが強いことが感じられます。そして、慶安元年(1648年)羽生領72町ヶ村の総鎮守となり今に至ります。

文化財としても平成28年3月25日に



小松神社本殿が3棟が市有形文化財に指定されました。

上川俣地区の紹介
上川俣自治会長 村田 初雄

上川俣地区は東武伊勢崎線の西側、利根川の堤防沿いに位置しており豊かな水田地帯です。その田園を護るべく「上川俣地域優良田畑を護る会」を平成27年度に設立し活動しています。その活動状況とは、施設の点検、年度活動計画の策定。実践活動としては水路側溝の泥上げ、農道への砂利敷き、排水路の法面の草刈り、用水路の適正管理などです。また、地域の高齢化が進む中で良好な農地、水田の維持をいかに進めるかを課題に取り組んでいます。

上川俣地区には、歴史ある村の鎮守天神社があります。この天神社を護るべく地区の人達が月2回の清掃などを行っています。正月の準備に際しては各戸別に幣束の取りまとめや初詣等の祭祀などを行い、新年には多くの参拝者が訪れています。



尾崎団地のレクリエーション
尾崎団地自治会長 田部井 勝次

世帯数68戸の尾崎団地自治会では、より一層の親交を深めるために、2年に1度日帰りのレクリエーションを実施しています。

今年は10月30日、子供も含め45名が参加し「富岡製糸場」に行ってきました。

バスの中ではカラオケで大いに盛り上がり、途中榛名湖畔の紅葉に見とれているうちに目的地に到着。「富岡製糸場」では係員の説明を熱心に受け、日本の産業の礎となった世界遺産に納得をしました。帰りにはこんにやくパークでバイキングに舌鼓を打ち、皆で楽しい一日を過ごし帰路につきま

した。自治会の交流の機会として、これから長く続けていくたらと願っています。



楽しい一日を過ごし帰路につきました。自治会の交流の機会として、これから長く続けていくたらと願っています。

エフビー介護サービスグループ
アシストハウス
Assist House Co., Ltd.

介護のことなら何でも
お気軽にご相談下さい

お問い合わせはこちらへ
TEL 048(598)5472
FAX 048(598)5473

赤城屋
羽生バイパス店
☎048(562)0368
営業時間
AM11:00~PM9:00
定休日 毎週火曜日

昼3時迄 全種600円(税別)
10種類のランチサービス
(日曜・祭日を除く)

羽生最古の手打ちそば店です
宴会場あり:30名まで

テントの修理、再建
上手子林自治会長 岡戸 良雄

平成26年2月の豪雪は記憶に新しいところですが。農業用ビニールハウスや車庫が大きな被害を被りました。私たちが上手子林地区ゴミ集積所に設けていたテントも同様に倒壊してしまいました。その後、日曜大工の得意な蛭間康夫さんが中心になり、壊れた骨組みの補修、曲がりの修正作業、生地の新織い作業をコツコツと進めて、ついには8月21日約2年半ぶりに完了し再建することができました。このテントは月2回のゴミ搬入当日、「クリーン推進員さん」と当番の方が立合います際には雨風を防いでくれます。また、段ボール、新聞紙等の資源を濡らさずにすみます。



これから
も永く大切
に使用して
いきます。
この修理
補修、再建
に取り組み
完成させて
戴いた皆さ
んにお礼と
感謝を申し
上げる次第
です。

市民体育祭3連覇達成
三田ヶ谷地区体育振興会会長
三田 克浩

今年も秋晴れの中、盛大に市民体育祭が開催されました。三田ヶ谷地区が連年優勝しているのは、諸先輩方が体育振興会の強固な組織作りと地区体育祭のより良い運営にご尽力されたことに尽きると思います。それにより、地区全体に団結力が生まれ、今現在に繋がっています。地域のリーダーとして活躍している若い世代の方々が体育祭役員に積極的に加わり、準備運営に携わってくれています。今年も無事に皆様のご協力のお陰で、成功を収めることができましたことに、御礼を申し上げます。今年



は、30回記念
大会であり、
改めてその歴
史や今まで支
えて来られた
方々に感謝申
し上げます。

上村君地区防災訓練
上村君自治会長 樹森 信雄

去る11月27日(日) 上村君農業研修所において、約86名参加のもと第3回防災訓練を地元消防団員と各種団体の役員さん等のご協力により実施いたしました。

今回は、出前講座として埼玉県農業支援課に依頼し、「気象と農業災害について」と題して、後藤講師により映像を交え講演いただきました。その他被害状況の把握や高齢者の安全確認等の実施を行い、また、地元消防団員指導により参加者等で消火訓練、応急による簡易担架作り等を実施いたしました。最後は全員で、非常食のお米や味噌汁等を温め試食を行いました。この訓練を通じて、今後いつ起こるか



予想でき
ない災害
に備えて、
少なから
ず参加者
の皆様の
お役に立
てたので
はないか
と感じま
した。

建築・土木工事一式請負 外構ブロック・エクステリア工事

有限会社 秋山土建



〒348-0006 埼玉県羽生市大字下村君1195

TEL 048-565-0058
FAX 048-565-0567



新車・中古車販売・自動車保険・車検・法令点検・钣金塗装

有限会社 羽生オートサービス



TEL 048-565-1863

FAX 048-565-0364

〒348-0014

羽生市大字喜右工門新田235-3



自治会連合会の 委員会活動について

自治会連合会では、次の3つの委員会活動により、自治会を取り巻く様々な課題の解決に向けて取り組んでいきます。

改革推進委員会

中村 弘

当委員会は、助け合い自治会の構築を図ることを目的に、平成27年度に自治会に関するアンケート調査を実施し今年度はこのアンケート調査の集計検討を行いました。この調査は、自治会の活動内容に関する実態把握と自治会の諸問題に関し情報を共有するためのものです。

各自治会における活動状況や、取り組むべき課題、その他要望や意見等、今後の自治会活動の参考にしていただきたいと思えます。

また、今年度は当委員会で視察研修について企画提案を行い、首都圏外郭放水路（国道16号直下・深度50mの施設）の視察研修を実施致しました。地下神殿の異名を持つ施設を皆様も一度見学されてはいかがでしょうか。

当委員会は、これからも安全・安心で住みよい地域づくりのために鋭意努力して参ります。

組織強化委員会

小野田 和男

当委員会は表題の通り組織強化委員会II会員を如何に増やすかの対策・手段を考えて実行することです。平成28年4月1日時点で全世帯数22,235のうち、加入世帯数16,751で加入率75・3%です。100%の加入にすべく努力中です。東日本大震災、鬼怒川の洪水、熊本地震等の災害に際して自治会の存在が大変役に立った、と聞いております。自治会は「近所付き合い・町内の付き合い・そして地域、羽生市全体に広がれば大災害時には大きな助けになり、頼れる存在になるものと思えます。

しかし、一般的には自治会が何をし何の為にあるかを知られていない状況です。そこで当委員会は「自治会はこんな活動をしています!」のチラシを作成し各世帯に配布するとともに、市役所・公民館等にも配置します。会員が多ければ多い程、有効な活動が出来るものと確信しています。

災害時だけでなく安心、安全で住み

良い町づくりにも組織力があってこそ、と考えます。

自主防災推進委員会

斉藤 隆

当委員会では、発足以来、地域防災力の向上を図ることを目的に、自治会連合会に加盟する全ての単位自治会において自主防災組織を立ち上げ、防災訓練促進のための情報交換、そのほか「防災のしおり」や「防災訓練マニュアル」の作成を行うなどの活動を行ってきました。

28年度は、引き続き自主防災組織による防災訓練の推進を図るほか、自助の醸成を目的として、1月12日(木)に開催された、自主防災組織リーダー養成訓練内の、R-D-G訓練(水害対応図上訓練)において、ファシリテーター(訓練促進者)として、訓練を円滑に進める役割を、当委員会の皆さんに担っていただき、各班で活発な意見が飛び交う、とても有意義な訓練になりました。

これからも、みなさんの自助、共助が更に向上するような取り組みや提案を行って参ります。みなさんも地域の防災訓練に奮ってご参加ください。

安心と信頼のご葬儀

365日
24時間対応
**(有)花乃木
サイト羽生ホール**

事前相談、見積もりは無料!!

羽生 市役所前
〒348-0052 羽生市東7-14-1
☎ 048-578-4101

「インターナショナル・ビアコンペティション」、「ジャパン・アジア・ビアカップ」金賞受賞

こぶし花ビール

キヤッセ羽生にて製造・好評販売中



キヤッセ羽生

〒348-0011 羽生市大字三田ヶ谷 1725 番地
TEL:048-565-5255 FAX:048-565-3318

行政との意見交換会を開催しました

自治会連合会では平成28年度の行政との意見交換会を、10月6日(木)に市役所301号室にて開催しました。出席者は自治会連合会から常任理事ら18名、市役所から総務部長をはじめ各担当職員の方々に「ご出席いただき、4つのテーマで意見交換を行いました。」

①新羽生病院及び大型商業施設の計画と現状について

②鳥獣害の駆除について

③ごみ焼却場の今後と細分化(ごみ減量化)について

④第6次総合振興計画について

新羽生病院の建設計画については、平成30年5月に開院が予定され、建物の規模は延床面積約3万平方メートル、地上6階建、病床数311床。大型商業施設誘致については、県道羽生栗橋線と国道122号線の交差点近に誘致される商業施設予定地について市より概要説明がありました。鳥獣害の駆除については、農作物の被害状況は約7千平方メートル、

生活環境被害も家屋への侵入による糞尿や騒音被害等の報告がありました。特定外来生物のアライグマの被害が特に多くなっており、対策については、餌場にしないこと、建物への侵入防止措置、市に相談し支援を受ける等の説明がありました。

ごみ焼却場については、施設の現状と今後について、施設も33年経過しており、老朽化対策として定期的な維持管理と平成20年度には大規模修繕工事を計画し安全運転を継続。今後については平成41年から施設の更新工事に着手予定の説明がありました。

ごみ減量化対策については、3Rの推進(リデュース、リサイクル、



リユース)及び焼却炉の負担軽減、現状では「資源ごみ、燃やしてよいごみ」などの5分別等の対策を実施してい

るのが現状です。

第6次総合振興計画については、平成30年度より10年間を見据え、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「人口ビジョン」を踏まえた人口将来都市像を含めた振興計画を検討している説明がありました。

これからも自治会連合会は、地域で安全で住みよい社会を目指すために、市との情報交換会及び市の将来ビジョンについての意見交換会を継続して実施してまいります。

不審な電話にご注意を!

「オレオレ詐欺」や「還付金等詐欺」などの特殊詐欺が多発しています。



最近の被害状況を見ると、金融機関を通じてお金を「振り込ませる」ものに加え、犯

人が現金やキャッシュカードを直接被害者の自宅などに取りに来る「現金受取型」や、宅配便などを利用して犯人が指定した宛先に配達させる「現金送付型」の手口が増加しています。

もし、不審な電話がかかってきたら、慌てず、落ち着いて、まずは確認。少しでも「なにかおかしい」と思ったら、すぐに「110番通報」しましょう。

編集後記

第7号の発行にあたりご協力をいただいた関係者の皆様に感謝し、厚くお礼申し上げます。

この会報を通じ、市民の皆様が地域の自治会活動に興味を持ち、さらに、地域のよさを広く知っていただくことで、「住んでみたい、住み続けたい」と感じられる羽生市にできればと思います。本年もどうぞよろしく願います。

自治連だより編集委員会

